

ふくし移動講座

～目の不自由な人へのサポート～

6月25日(火)に4年生が『ふくし移動講座』を受講しました。講師として、下野市社会福祉協議会の若林さんと点字サークル「ありんこ」の添田先生と4名のボランティアの方が来てくださいました。

最初に若林さんからアイマスク体験を通して、目の不自由な人へのあいさつの仕方、声のかけ方、お手伝いのやり方を教えていただきました。子ども達は、体験活動から見えない事の大変さや声かけの大切さを学ぶ事ができました。

添田先生からは、点字を打つ練習を通して、「点字を打つ道具」、「点字の6つの点（マスと行）」、「点字の文を書く時の約束」等を教材を利用して分かりやすく教えてもらいました。最後には「吉田西小学校」と「自分の名前」を点字盤で打つ事ができるようになりました。

子ども達は、体験を通して、福祉に対する知識が深まり、困っている人を見たら手伝おうという気持ちが高まりました。

